

報道関係各位（計 2 枚）

2018 年 4 月 3 日
株式会社インフォマート

＜新機能＞アレルギー情報を食材ピクトグラムで自動出力 ～ “わかりやすい表示” の実現で、ホテルや飲食店の「食の安心・安全」を支援～

株式会社インフォマート（東京都港区 代表取締役社長：長尾 収、以下「当社」）が提供する『BtoB プラットフォーム受発注 メニュー管理』に、メニューごとにアレルギーのピクトグラム（※1）を出力できる「メニュー情報出力機能」を搭載し提供を開始しました。“誰もがすぐ見て分かる表示”を実現することで、外食やホテル業界の「食の安心・安全」強化を支援いたします。

（※1）ピクトグラム…絵文字、図記号。伝えたい情報を表示する視覚記号の一つ。

＜ 機能リリースの背景 ＞

昨今、食物アレルギー等により食に制約がある方が増加傾向にあり、外食企業では、アレルギー情報をホームページやメニューに記載するなど、情報開示を重要視する企業様も増えてきました。

特にホテルや旅館では団体客や修学旅行客からアレルギー対応を求める声が多く、buffet料理ではメニューカードにアレルギーを表示するといった工夫も行われています。その際、子供や外国の方など言葉が分からなくてもアレルギーを瞬時に判断できるよう、文字だけでなく、食材ピクトグラムでの表示に取り組む企業様も出てきました。

そうした中、「アレルギーの内容に間違いがないか（転記ミスがないか）複数名がチェックしている。時間がかかり、苦勞しているため改善したい。」というホテル様の声を受け、業務効率化と正確な表示を行うための機能として、「メニュー情報出力機能」を開発しました。

＜ メニュー情報出力機能のメリット ＞



「BtoB プラットフォーム 受発注 メニュー管理」に登録しているメニューごとに、特定原材料（※2）7 品目のピクトグラムを Excel 形式で自動出力することができます。“人の手を介さずに”アレルギー情報をそのまま出力するため、正確かつ簡単にカードが作成できます。

また、「BtoB プラットフォーム 規格書」と連携することで、仕入先から回収した商品規格書データをもとに、正確かつ最新のアレルギー情報を自動抽出でき、さらなる危機管理強化につながります。

（※2）特定原材料…卵、乳、小麦、落花生、えび、そば、かきの 7 品目。加工食品では表示が義務づけられている。

< 注目ポイント >

- ・英語をはじめとした多言語表記も可能です。
- ・自社独自のピクトグラムの使用や、レイアウト変更も可能です。
- ・独自のピクトがない場合は、インフォマートオリジナルピクトをご利用いただけます。

< 「BtoB プラットフォーム」が提供する食の安心・安全について >

食の制約の有無にかかわらず、すべての人が外食を楽しめる世界になることを目指し、外食企業の「食の安心・安全」の強化を支援していきます。

■ 「BtoB プラットフォーム 受発注 メニュー管理」について

従来エクセルなどでバラバラに管理していたメニュー情報（食材・レシピ・調理工程・アレルギー情報など）を Web 上で一括管理し、社内共有ができる仕組み。

■ 「BtoB プラットフォーム 規格書」について

食材のアレルギーや原材料・産地・栄養成分などの商品情報を記載した「商品規格書」を業界標準のフォーマットで Web 上に搭載し、一元管理できるサービス。商品情報データベースの構築により、商品情報のデータ交換・管理・運用ができ、アレルギー管理強化につながる。

< 会社概要 >

【インフォマート】

1	会社名	株式会社インフォマート（東証一部：2492）
2	代表者	代表取締役社長 長尾 収
3	本社所在地	東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
4	設立	1998年2月13日
5	資本金	32億1,251万円（2017年12月末現在）
6	事業内容	BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営
7	従業員数	437 名（2017 年 12 月末現在）
8	URL	https://www.infomart.co.jp/

【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社インフォマート

管理本部 広報・IR 室 矢内・滝澤 TEL：03-5733-2360（直通） E-mail：im-pr@infomart.co.jp